

JOG50(SA39J) 閉磁路構造 強力 点火コイル『雷電』 取付説明書

JOG50(SA39J) 閉磁路構造 強力点火コイル 雷電 ご購入有難う御座います。

取り扱い説明書に従って、セッティング・取り付けを行ってください。

適合車種: JOG50(SA39J)に適合致します。

内容物	1: 雷電点火コイル 本体	1個	2: コイル入力ハーネス	1個
	3: 90度プラグキャップ	1個	4: キャップ固定100mmタイラップ2本	
	5: 本体仮固定150mmタイラップ	2本		

取付作業の流れ

1: 取り付け位置周辺の純正配線・カウル等への干渉を検討し、雷電本体の取り付け位置を決めて下さい。
注) エンジン周辺は温度が高い為、純正位置より近づけない位置に取り付けしてください。
付属の150mmタイラップにてコイルを固定して下さい。

推奨) 雷電取り付けスペースに問題なければ緊急時純正復帰の為、純正コイルは 取り外しせず、
残しておく事をお勧め致します。

2: コイル入力配線の赤色に、純正コイルより抜いた平型端子2つよりイグニッションスイッチONにて
12Vのプラス側が来ている端子に接続してください。
ヤマハ車両は幅広の平型端子にて配線カラーが+12V来ている場合が多いです。

3: コイル入力配線の黒色にはECUから点火時期信号の来ている配線を接続してください。
ヤマハ車両は白色のホルダーの幅狭い平型端子がマイナス端子が多いです。

結線を間違えると、ECUに多大な負荷をかける事になり、最悪ECUが破損致します。

作業2・3の時、赤黒配線を最適な長さにカットし、平型端子を取り付けてください。

4: プラグキャップ取り付けですが、プラグコードにブーツを先に入れておき、コードにプラグキャップを
振り入れてください。

プラグキャップが抜けない様、付属の100mmタイラップにてゴムキャップの上下2カ所固定してください。

5: 取付が完了してエンジン始動・各部のチェックが済みましたら、様子を見ながら試走を行ってください。

雷電は通常のコイルに比べスパーク電圧がアップし、A/F値が相当薄い方向に動きます。
その時燃調セッティングが必要な場合、必ず燃調コントローラーによりリセッティングをしてください。

配線の干渉によるショート、取付不備によるコイル脱落による事故、燃調のセッティング不良による不調等
一切クレームの対象になりませんので確実に取り付け、セッティングを行ってください。

〒535-0031

大阪市旭区高殿4-20-37

アドバンス・プロ 株式会社

TEL 06-6956-0061

FAX 06-6956-0062